

Four Library



読書ナビ

第22回

言葉を見失う体験 文学部教授・石川 巧

- 『夜明け前 上-下』
(島崎藤村著、岩波書店、2003年)
- 『土』
(長塚節著、ほるぷ出版、1985年)
- 『歌のわかれ；中野重治詩集』
(中野重治著、ほるぷ出版、1985年)
- 『桜の森の満開の下』
(坂口安吾著、講談社、1984年)
- 『富士』
(武田泰淳著、中公文庫、1973年)
- 『神聖喜劇 第1～5巻』
(大西巨人著、光文社、1978年)
- 『橋のない川 第1～7部』
(住井すゑ著、新潮社、1992年)
- 『苦海浄土：わが水俣病』
(石牟礼道子著、講談社、1972年)
- 『苦海浄土：神々の村』
(石牟礼道子著、藤原書店、2006年)
- 『苦海浄土：天の魚』
(石牟礼道子著、筑摩書房、1974年)
- 『日本近代文学の起源』
(柄谷行人著、講談社、1988年)
- 『枯木灘』
(中上健次著、河出書房新社、1977年)

近頃、小説の広告を見ていると「泣ける」という表現が目につく。現代においては、その小説を読んで「泣ける」かどうか作品としての価値を決定する大きな尺度になるらしい。

でも、騙されてはいけない。そこに想定されているのは、自らのカタルシスを臆面もなく解放し、感動を饒舌に語ったかと思えば翌日には何事もなかったようにツルンとした気持ちで別の感動を探し求めるような、自己愛にみちた読者たちである。メッセージの送り手たちは、ちょっと気のきいた決め台詞と切なげな場面設定さえあれば人々がそこに群がってくるとタカを括っているのだ。

私にとってスゴイ小説というのは、「私」という存在のありようそのものを危うくさせるものである。それを読んでしまった瞬間から、昨日までの自分と何かが決定的に違ってしまふような自己破壊を含んでいる。ときには、その状態を説明する言葉を見失い、茫然としてしまふことさえある。だが、他者というものは、本来的にそうした粉々に砕かれた言葉の断片を拾い集める営みのなかで屹立するのだと思う。

私は、本学での研究・教育に携わる人間のひとりとして、大学生活への期待に胸を膨らませている君たちにもそんな小説との出逢いを果たして欲しいと思っている。言葉によって打ちめられるような体験は、きっと君の大学生活に深い陰翳を与えてくれる。明るく愉しく元気よく過ごしたいという期待に応えてくれるかどうかは分からないが、少なくとも、この世界には簡単に理解し合ったりひとつに繋がったりすることのできない領域があり、私たちは超然とそれに対峙して生きていかなければならないという事実を知ることができるはずだ。

ここでは、そうした認識にもとづいて、新入生の君たちにぜひ読んで欲しい本（一部、小説以外の作品を含む）を紹介したい。それぞれの作品の紹介はインターネットを開けばそこらじゅうに転がっているから、ここでは敢えて書かない。何も考えずに、まずは手にとってみるのが肝心だ。

※上記の資料はすべて立教大学図書館で所蔵しています。

おしえてライブラリー

第1回

自宅から利用できるオンラインデータベースを教えてください。

自宅から利用できるオンラインデータベースは二つに分けられます。一般に公開されているオンラインデータベースと、立教大学図書館が独自に契約しているオンラインデータベースでリモートアクセス可能なものです。

●一般に公開されているオンラインデータベース

- NDL-OPAC
- CiNii NII論文情報ナビゲータ
- Webcat Plus

●リモートアクセス可能なオンラインデータベース

- 聞蔵Ⅱビジュアル for Libraries (朝日新聞)
- 毎日News パック (毎日新聞)
- Lexis Nexis Academic (世界各国の新聞)
- ProQuest Academic Research Library (洋雑誌の記事)
- JSTOR Arts & Science I Collection (洋雑誌の記事)
- etc...

図書館ウェブサイトで紹介している「オンラインデータベース」の中で「リモート」の表示があるものは、自宅や出先など学外から大学のイントラネットにアクセスして利用することができます。大学のイントラネットにアクセスするには、接続専用ソフト「V-Campus Passport」の設定が必要です。ソフト設定と利用方法はメディアセンター発行の「V-Campusガイドブック」をご確認ください。

INFORMATION

LIBRARY WEEKのご案内
(4月14日(月)～4月18日(金))

●LIBRARYツアー ～図書館を探検しよう！～

午前の部：10:50～11:20
午後の部：15:00～15:30

人文科学系図書館・社会科学系図書館・メディアライブラリー・新座図書館の見学ツアーです。各図書館の使い方について図書館員が詳しく説明します。希望者は各図書館入り口前に集合してください。(各回内容は同じです。)

●本の探し方講習会 ～図書館の本の探し方を知ろう！～

午前の部：11:30～12:00
午後の部：15:40～16:10

図書館本館講習室・新座図書館グループ閲覧室にて立教大学図書館での本の探し方について学習します。希望者は前日19時までに図書館本館および新座図書館の閲覧カウンターで申し込んでください。(各回内容は同じです。)

YOUR LIBRARY 第1号(60)

発行日 2008年4月1日 連絡先 TEL 03-3985-2628
編集 川崎 修(図書館副館長) E-mail your_library@ml.rikkyo.ne.jp
発行人 石川 巧(図書館長)
発行 立教大学図書館
http://opac.rikkyo.ac.jp/



メールにて、みなさんのご意見、ご感想をぜひお寄せください。

長らくご愛読いただきました図書館広報誌「カレイ」は、2008年4月号から「YOUR LIBRARY」として装いも新たに生まれ変わりました。これからもさらに皆様に親しまれ活用される広報誌を目指してまいりますので「YOUR LIBRARY」を末永くよろしくお祈りいたします。
※「カレイ」での好評企画「読書ナビ」は引き続き連載してまいります。

図書館で
あなたの時間を
すごしてください

CONTENTS

- ②-③ 図書館での過ごし方
- ④ 読書ナビ
おしえてライブラリー
INFORMATION

図書館での過ごし方

みなさんにとって図書館とはどのような空間でしょうか。ただ本を借りるところ？ 勉強する場所？ 暇をつぶす場所？ 一図書館には人それぞれの過ごし方、楽しみ方があります。今回は、図書館でそれぞれの時間を過ごす学生たちの姿を通して、立教大学図書館をご紹介します。みなさんも、空き時間ができたら図書館に足を伸ばしてみませんか？



現代心理学部2年 Sさん

1 授業で課題が出された。クラスメートたちと明日集まって勉強することになったので、図書館のグループ閲覧室を予約しよう。

図書館本館・社会科学系図書館・新座図書館には、図書館資料を利用したグループ学習を行うための「グループ閲覧室」があります。事前予約により利用することができます。

2 勉強会のために、事前に情報収集をしておこう。まずは課題テーマの基本的な知識を得られるような入門書から読んでみるか。小型本の棚を見れば、新書があるので、ここを探せば見つかるかな！

立教大学図書館では、岩波新書・講談社現代新書・集英社新書などの新書をシリーズで購入しています。

3 オンラインデータベースを使ってもっと詳しく検索してみよう。ノートパソコンを借りて、お気に入りの席で情報収集を開始した。

図書館本館・人文科学系図書館・新座図書館では、情報収集を利用目的としたノートパソコンの貸出を行っています。カウンターでお申し込みください。

4 課題テーマに合うような本が何冊も見つかったので、手にとってパラパラと読んでみた。参考になりそうな本をカウンターに持っていき、貸出の手続きをした。

学部学生の貸出冊数・期間

図書館本館	3冊/2週間
人文科学系図書館	3冊/2週間
社会科学系図書館	3冊/1週間
自然科学系図書館	3冊/2週間
新座図書館	3冊/2週間

5 思ったよりはやく参考資料が見つかった。まだ閉館まで時間があるし、このあとアルバイトもないから、DVDかビデオでも見て帰ろう。

メディアライブラリーと新座図書館には、館内の視聴覚資料を利用するためのAVブースがあります。館外貸出可能な視聴覚資料もあります。(2点2週間)

人気視聴覚資料

- ・24 = Twenty four [DVD] / ジョエル・サーナウ、ロバート・コ克蘭 原案・脚本
- ・グッド・ウィル・ハンティング：旅立ち [ビデオ] / ガス・ヴァン・サント監督
- ・彼女を見ればわかること [ビデオ] / ロドリゴ・ガルシア監督・脚本
- ・シザーハンズ：特別編 [DVD] / ティム・バートン監督
- ・レインマン [DVD] / バリー・レビンソン監督



経済学部1年 Aくん

1 一人暮らしの僕は、節約のために家で新聞をとっていない。でも、世の中の動きを知るために、大学では図書館で新聞を読むようにしている。

各図書館には朝日・読売・毎日・日経の四大紙をはじめとして、スポーツ新聞やThe New York Times、人民日報など各国の新聞があります。

2 図書館で新聞を読んでいると、面白そうな本が載っていた。立教の図書館にあるかOPACで検索してみよう。

OPACとは、図書館で所蔵する本や雑誌を検索することができるオンライン検索システムです。携帯電話からも検索可能です。

URL : <http://opac.rikkyo.ac.jp/>
モバイル : <http://mopac.rikkyo.ac.jp/>



4 わざわざ他のキャンパスまで足を運ばなくてもいいから便利だな。図書館本館のカウンターで取り寄せの申し込みをした。

5 次の日の午後、図書館本館に寄ると、申し込んだ本が届いていて、借りることができた。

その他にも…読みたい資料がない!?

その1) 貸出中の資料：次に利用できるよう予約することができます。
その2) 立教大学の図書館にない資料：

- ①他大学に資料の複写を依頼できます。
- ②他大学から資料を取り寄せ、館内利用ができます。
- ③紹介状を発行し、学外の図書館を利用できます。図書館カウンターでご相談ください。



3 OPACを検索すると、目当ての本は新座図書館にあった。たしか他キャンパスの本でも取り寄せができたはず…。

他キャンパスの資料でも、利用することができます。池袋・新座キャンパス間では、資料の取り寄せができます。

文学部3年 Kさん

1 今日、学習院大学に通う友達が立教大学の図書館を利用するために来る。ついでに会うことになり、図書館で待ち合わせの約束をした。

山手線沿線私立大学図書館コンソーシアム

青山学院大学、学習院大学、國學院大學、東洋大学、法政大学、明治大学、明治学院大学の各図書館は、紹介状なしで学生証による入館、閲覧、貸出ができます。各図書館の開館日程や貸出条件などの詳細は <http://opac.rikkyo.ac.jp/yamanote/index.html> を参照してください。



3 約束までまだ時間があるので、閲覧席に座り雑誌を読みながら時間をつぶしていよう。

雑誌コーナーには、大学紀要や専門雑誌のほか一般雑誌も置いてあります。『ぴあ』『OZmagazine』などの情報誌や『サンデー毎日』『週刊朝日』といった週刊誌も閲覧できます。(過去一年間分)

5 コピーをしていたら、友達がやってきた。今度、私も山手線コンソーシアムの大学の図書館を利用してみようかな。

2 そういえば、借りている資料で返却期限日までに読み終わりそうにない資料があったので、貸出期間を延長してもらおう。

予約者がいない場合、貸出期間を延長することができます。返却期限日までに資料の所蔵館カウンターへお持ちください。

4 ゼミの発表で使えるような雑誌記事を見つけたので、図書館でこの記事をコピーしよう。

各図書館に設置されているコピー機で、本学所蔵の資料を著作権法の範囲内でコピーすることができます。(モノクロ：10円 カラー：50円)

今回は、主に図書館本館・新座図書館での過ごし方をご紹介します。ただし、一部サービスが異なる図書館がありますのでご注意ください。詳しくは、お近くの図書館スタッフまでお問い合わせください。